



山中魂

～正義 勇気 土根性～

新潟市立山の下中学校たより

令和6年4月12日発行

第3号 校長 武藤 雅雄

令和6年度 入学式 校長式辞 武藤 雅雄（抜粹）

87名の新入生の皆さん、山の下中学校への入学、おめでとうございます。本日から、皆さんは伝統ある山の下中学校の一員です。

皆さんは、小学校を卒業し、中学校で学ぶために必要な、学力や体力を身に付けるとともに、豊かな心を育んできました。また、ルールを守ること、仲間と協力することなど、集団生活の基礎・基本を学んできました。



皆さんは今、中学校生活への期待とともに少しの不安を感じているのではないのでしょうか。小学校と中学校の違いはたくさんあります。その中で、特に大きな違いは、自分自身としっかりと向き合うということです。自分の長所や短所など、自分の個性について理解を深め、生き方や人生について考えを広げ、中学校での様々な経験を糧にして、自分で将来の方向性を見定めていきます。

中学校を卒業する生徒の多くが、「3年間はあっという間に終わった」と話します。だからこそ、目標をしっかりと定め、その目標を実現させるために、毎日の学習や部活動に励み、充実した学校生活を送ってください。

変化の激しい未来社会を生き抜くため、自ら課題を発見し、みんなで知恵を出し合い、みんなが納得できる新たな考え方やよりよい答えを見付けようとする態度を身に付けてください。中学校では、これまで以上に仲間との協力が必要になります。互いに支え合い、認め合いながら、真剣に取り組む楽しさ、ものごとをやり遂げたときに味わう達成感、自分は仲間の役に立っているという充実感を、ぜひ体感してください。

皆さんには、中学校入学にあたり、「なりたい自分」や「成し遂げたい夢や目標」があると思います。過去は変えることができません。しかし、未来は変えることができます。

中学校入学というチャンスを生かし、失敗を恐れず何事にもチャレンジしてください。それが皆さんの未来を変えるチェンジにつながります。皆さんの成長を、家族、先生方、先輩、地域の皆様が全力で応援します。

山の下中学校には「山中魂 正義・勇気・土根性」の合言葉があります。中学校を卒業するときには、自分の力で未来社会を切り拓き、たくましく、しなやかに生きる力を身に付けていることを願っています。

「生徒代表の言葉」

1年生

(抜粋)

一斉に草木が芽吹き始めている今日の日、伝統ある山の下中学校に入学することができ、うれしい気持ちでいっぱいです。先月までランドセルを背負い、登校していた僕たちは、今日から山の下中学校の制服を着て登校しました。



3月までの小学校生活を振り返ってみると、委員会活動や全校での班活動で、みんなと気持ちを一つにし、精一杯頑張り、活動してきたことを思い出します。時には、友達と意見が食い違い、もめたりしたこともありました。しかし、そんな時は互いの意見をよく聞き、考えを深め合いながら、いろいろな視点から見て意見をまとめました。

もちろん、成功したこともあれば失敗したこともたくさんありましたが、そのような壁を乗り越えたときに、前の自分よりも少し成長したと感ずることができました。みんなと気持ちを一つにし、成功することによって、全員がうれしくなり、また仲が深まるというような経験が、今の自分をつくり上げてきたと思っています。

中学校での勉強は、今までよりもさらに難しくなり、これまでなかった定期テストもあると聞いています。不安な気持ちもありますが、新しい仲間との出会いや、学校行事、部活動など、楽しみにしていることもたくさんあります。山の下中学校の伝統を学び、自分たちの代でよりよいものへ高められるように、一生懸命頑張っていきます。それとともにあいさつなど、できて当たり前のことをきちんと行い、礼儀正しい生活ができるように心がけます。

山の下中学校の先生方，2年生・3年生の皆さん，僕たちはまだ入学したばかりで何もわかりません。これから始まる学校生活の中で，様々なことを教えてください。どうぞよろしくお願いします。

3年生

(抜粋)

新入生の皆さん，ご入学おめでとうございます。在校生一同，心より歓迎します。6年間の小学校生活を経て，中学生になった今，新たな出会いに心を弾ませる一方で，これから始まる「新しいこと」に不安な人も多くいることでしょう。そこで，中学校生活について話をします。



最初に学習面です。大きな違いとして，授業時間が小学校より5分延びて50分になります。また，教科書も厚くなり，学習する内容が難しくなります。中学校では定期テストというまとめのテストが，1年間に4回行われます。このテストに向け，自ら計画を立てて自主的に学習します。中学校の学習では，自主的・計画的に進めることが大切です。

次に生徒会活動です。山の下中学校には，10の委員会と11の部活動があります。学校がよりよくなるように，生徒会本部が全体的な企画・運営を行い，各委員会と連携して活動していきます。昨年度は，「一期一笑（いちごいとえ）」というスローガンのもと，一人一人の笑顔を大事にした企画・運営にしました。また，学校全体のよさを伸ばすために，あいさつ・時間・身だしなみ・言葉遣い・プラスワン活動・掃除の頭文字を取り，「あじみこ+そ」を合言葉にして日々活動しています。そして部活動です。部活動は体力づくり，人との交流を通して自分を成長させることができます。

最後に学校行事です。中学校では，私たち生徒が中心となって行事を運営します。9月に行われる体育祭は「黎明祭（しののめさい）」といい，軍に分かれて4冠を目指します。学年を超えた黎明祭は大いに盛り上がり，軍ごとで団結することができます。また，10月に行われる合唱コンクールは「諸声祭（もろごえさい）」といいます。諸声祭は「りゅーとぴあ」で行われ，各クラスのリーダーが中心となって合唱を創ります。クラスで団結するので，リーダーではない人もやりがいと達成感が感じられます。

小学校とは環境がまったく違い、大変なことが多くあることでしょう。時には失敗してしまうことがあるかもしれませんが、そんな時は、周りにいる友達や先輩、先生方を頼ってみましょう。必ず皆さんの助けとなり、中学校生活を楽しむことができると思います。

中学校の3年間は長いように見えますが、あっという間に過ぎてしまいます。一日一日を大切にして、楽しい学校生活にいきましょう。

